

2004 年度夏学期 現代教育論(丹野義彦) 2004 年 7 月 27 日 施行

試験時間60分 持込み不可

【注意】 試験用紙は裏表両面に印刷されています。問題2と3は、問題下の枠内に収まるように記入してください。これまでの3回のレポートと本試験の結果を総合して成績を評価します。

問題1. ( )内の選択肢の中から最も妥当なものを選び、イロハ二などの記号を で囲め。

(1) 中学校における教師の体罰が後をたたない。次のうちで、体罰を許容する論理として持ち出されることの最も多いものはどれか。

(イ: in loco parentis 論、 ロ: 懲戒規定、 ハ: 学校教育法、 ニ: わかる授業)

(2) ヨーロッパ社会で学歴競争や大学入試が加熱しない理由にあげられる要因として、適切でないものはどれか。

(イ: 義務職業教育、 ロ: 大学入試資格試験、 ハ: 社会の流動性、 ニ: 複線型教育制度)

(3) 大学進学資格試験でないものはどれか。

(イ: バカロレア、 ロ: 11プラス試験、 ハ: Aレベル試験、 ニ: アビトゥーア)

(4) ヨーロッパの複線型教育の代表として、大学進学率の高いエリート学校があげられる。次のうちどれか。

(イ: レアールシューレ、 ロ: モダンスクール、 ハ: グラマースクール、 ニ: ハウプトシューレ)

(5) 中学校における対教師暴力の発生件数がピークを示したのは、(イ: 1963 年、 ロ: 1973 年、 ハ: 1983 年、 ニ: 1993 年)である。

(6) いじめに対する対策として、最も関連のうすいものはどれか。

(イ: ロールプレイ、 ロ: 専制型リーダーシップ、 ハ: 異年齢集団づくり、 ニ: ソシオメトリックテスト)

(7) 大学入試は共通一次試験を境として大きく変化した。それによって、大学のあり方そのものにも影響が及ぶようになった。その共通一次試験が始まったのはいつか。

(イ: 1979 年、 ロ: 1984 年、 ハ: 1987 年)

(8) 大学入試の歴史をみると、共通一時以前にも、共通試験がおこなわれたことがある。1947～54年の日本で、アメリカの制度を模倣しておこなわれた共通試験はどれか。

(イ: 進学適性検査、 ロ: 能研テスト、 ハ: 全国学力テスト)

(9) 1947～54年に日本でおこなわれた共通試験がモデルとしたものはどれか。

(イ:GPA、ロ:SAT、ハ:MBA)

(10) 強迫症状の説明として適切でないものはどれか。

(イ:強迫行為を抑えるとかえって不安になる、

ロ:強迫観念は、健全な成人にはみられない、

ハ:強迫症状は、ある場面では適応的なこともある)

問題2. 不安障害(いわゆる神経症)は、どのようにして生じるのか、またそれをどのように治療したらよいのか、以下の立場からそれぞれ説明せよ。(1)精神分析理論、(2)学習理論

問題3. (1)旧制高校における教養教育の特徴と限界について述べなさい。(2)アメリカの大学のリベラルアーツの特徴と限界について述べなさい。その際、(1)と(2)のいずれかにおいて、次のキーワードを1回は用いること。用いる順序は自由。文中のキーワードにはアンダーラインを引いておくこと。

**キーワード:ヨーロッパ・モデル、プロフェッショナル・スクール、図書館制度**